

# たじみん昼話 1

## 悩んだときに、少し勇気をくれる言葉

- ①迷ったり 遠回りした分だけ 他の人が見ていない何かをあなたは見えています。それがあなたの宝だし 財産になります。
- ②意地悪な言葉や嫌な言葉を受けると、「あーいわれたこーいわれた」と何度も心の中で繰り返し思い返して、次第にその言葉に絡まれて消耗してしまうかもしれません。でも、言葉は服のようなものです。わざわざ自分にとって嫌な言葉をまとう必要はありません。
- ③考えてばかりでは 変わりませんよ。  
言葉に出すから 少し変わりはじめ 動くから 本当に変わり始めるのです。
- ④転がってだめでも、失敗が続いても、人は立ち上がる力を必ず持っているものです。  
今は、悲嘆にくれて、とても自分にはそんな力はないと、弱気になっていても、心の奥底には 前を向いている自分が必ずいますよ。  
後悔もつらさも苦しみもみんな引き連れて引きずってでも、前に進めばいいのですよ。
- ⑤きれい は くろう の上にある。←よく見てね。
- ⑥昔の言葉  
1 富士 (無事) 2 鷹 (高い)、 3 茄子 (事をなす) 4 扇 (末広がり)
- ⑦大丈夫、大丈夫。根拠がなくても、そうやって背中をさすってほしい時が、  
子供だけでなく 大人にもあるから。
- ⑧他人が何を言おうと放置しましょう。だってその人たちはあなたに責任を持ってくれるわけではない、そう、無責任なのですから。そんな言葉に心を痛めるなんてばからしいでしょう。 瀬戸内寂聴
- ⑨話を聞いてほしいだけの「ふりをして」相手に決断を、そして決めかねている選択を委ねてはいけません。